



五十嵐 健一郎  
議員  
市政運営の  
政策決定手法について

市政運営の  
政策決定手法について

質問

市政全般に関わる重要案件は、その決定の前にワークショップや意見聴取会を開催するなど、「シンポジウムシ

ステム」のような制度を導入し進めていく必要があるように思うが、市の考えを伺う。

市長答弁

市では、重要な施策や計画などを策定する際には、審議会や検討委員会を設置するとともに、関係する審議会や区



伊藤 博文  
議員  
チーム系魚川の  
取り組みについて

チーム系魚川の  
取り組みについて

質問

市長が公約として、「チーム系魚川」について、参加状況や今後の進め方について伺う。

市長答弁

チーム系魚川には10月末現在で16団体の参加があったが、今後も募集を続けていきたい。

9月から設立に向け協議を重ねてきたが、皆さんと共に考える過程での作業が絆を深

長会等に諮っている。また、広く市民の皆さんから意見を求められるパブリックコメントなども実施していることから、現時点で、シンポジウムシステムのような制度の導入は考えていない。

教育の充実について

質問

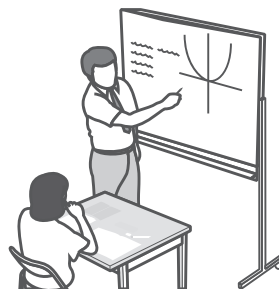
全国学力テストの成績公表や学習状況の調査分析・指導改善策、「土曜授業」のあり方について伺う。

教育長答弁

全国学力テストの成績については、教育上の効果や影響を考慮し、また、児童生徒の個人情報保護の観点から、学校別結果の公表はしない方向で検討している。今年度の学力・学習状況調査の結果を分析し、成果や課題を明らかにするとともに、各学校や校長会等で協議し、改善に努めている。

土曜授業については、学校週5日制の実施に伴い、さまざまな体験学習活動や地域主体の育成活動等が展開され、このような土曜の過ごし方が

定着している中、現時点で、あらためて子どもたちを学校へ集めるようなことは考えていない。



めることにもつながると考えており、当面は主に市全体のチームワークを高める活動と、「系魚川を知り、系魚川に愛着を持つ活動」を実施していきたいと考えている。

生活弱者対策、高齢者ニーズ  
調査への対応について

質問

「生活弱者」、とりわけ「買い物弱者」への早急な対応が望まれている中、市は高齢者ニーズ調査を実施したが、その結果や今後の取組方針について伺う。

市長答弁

高齢者ニーズ調査では、困りごとの多くは外出や買い物、雪対策で、親族や近隣の方から何らかの生活支援を受

けているという回答が多く寄せられた。高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、地域住民も参加する中で課題解決に取り組む方向で、できることから実施していきたいと考えている。



チーム系魚川設立総会（12月18日）